

## 情報通信審議会 情報通信技術分科会

### 電波利用環境委員会 CISPR I 作業班(第10回)議事要旨

日時：令和元年9月5日(木) 13:26~16:00

場所：中央合同庁舎第2号館 9階 第3特別会議室

出席者(敬称略)：

(構成員)

主任	秋山 佳春	NTT アドバンステクノロジー(株)
主任代理	堀 和行	ソニー(株)
構成員	雨宮 不二雄	(一財)VCCI 協会 技術アドバイザー
	今村 浩一郎	日本放送協会
	大西 輝夫	(株)NTT ドコモ先進技術研究所
	長部 邦廣	(一財)VCCI 協会
	川脇 大樹	(社)ビジネス機械・情報システム産業協会
	橘高 大造	(一社)電波産業会
	塩山 雅昭	(株)TBS ラジオメディア
	千代島 敏夫	PFU テクノコンサル(株)
	長倉 隆志	(一社)電子情報技術産業協会
	中村 和則	パナソニック SN エバリュエーションテクノロジー(株)
	縄田 日出	(一財)テレコムエンジニアリングセンター
	乗本 直樹	(一社)KEC 関西電子工業振興センター
	廣瀬 一郎	(一社)電子情報技術産業協会
	牧本 和之	(一財)日本品質保証機構
	松本 泰	(国研)情報通信研究機構
	村上 成巳	(一財)電気安全環境研究所
オブザーバ	久保田 文人	(一財)テレコムエンジニアリングセンター
	山中 幸雄	(国研)情報通信研究機構

(事務局)

関口 裕	総務省 総合通信基盤局電波部電波環境課	電波利用環境専門官
古川 武秀	総務省 総合通信基盤局電波部電波環境課	電波監視官
戸部 絢一郎	総務省 総合通信基盤局電波部電波環境課	電磁障害係長

#### 【配付資料】

資料 10-1 CISPR I 作業班(第9回)議事要旨(案)

資料 10-2-1 CISPR I 小委員会 第7メンテナンスチーム(SC-I/MT7)

	シンガポール会議対処方針及び審議結果
資料 10-2-2	CISPR I 小委員会 第 8 メンテナンスチーム (SC-I/MT8) シンガポール会議対処方針と審議結果
資料 10-2-3	CISPR A&I 小委員会 第 6 合同アドホックグループ (SC-A&I/JAHG6) シンガポール会議対処方針と審議結果
資料 10-3-1	CISPR 上海会議 I 小委員会 総会 (SC-I) 対処方針 (案)
資料 10-3-2-1	CISPR 上海会議 I 小委員会 第 7 メンテナンスチーム (SC-I/MT7) 対処方針 (案)
資料 10-3-2-2	平成 31 年 CISPR I 小委員会 第 7 メンテナンスチーム (SC-I/MT7) 会議 アクションアイテムリスト
資料 10-3-3	CISPR 上海会議 I 小委員会 第 8 メンテナンスチーム (SC-I/MT8) 対処方針 (案)
資料 10-3-4	CISPR 上海会議 A&I 小委員会 第 6 合同アドホックグループ (SC-A&I/JAHG6) 対処方針 (案)
資料 10-4-1	電波利用環境委員会報告概要 (案) (I 小委員会関連)
資料 10-4-2	電波利用環境委員会報告 (案) (I 小委員会関連)
資料 10-4-3	電波利用環境委員会報告 (案) 上海会議出席者 (I 小委員会関連)
参考資料 10-1	CISPR I 作業班 構成員名簿

## 議論

### (0) はじめに

- 今回より CISPR I 作業班の主任として秋山主任が、構成員としてテレコムエンジニアリングセンターの縄田構成員が着任する旨が確認された(秋山主任)
- 事務局より配付資料 14 点について確認された(事務局)

### (1) 前回議事要旨 (案) について

- 資料 10-1 CISPR I 作業班 (第 9 回) 議事要旨 (案) について説明された(事務局)
  - 加筆修正については 9 月 12 日 (水) までに事務局に連絡する(事務局)

### (2) CISPR I 小委員会 MT7、MT8 及び JAHG6 シンガポール会議審議結果

#### <資料説明>

- MT7 関連について、資料 10-2-1 CISPR I 小委員会 第 7 メンテナンスチーム (SC-I/MT7) シンガポール会議対処方針及び審議結果に基づき説明された(千代島)
  - 審議項目 6.3 について、「Fragment 4, 5, 6 は継続審議項目として記載される」とあるが Fragment6 は継続審議対象ではないため修正する(千代島)

#### <質疑>

- シンガポール会議の正式な議事録は公表されているか(堀主任代理)
  - 公表済みである。内容については対処方針に反映済である(千代島)

#### <資料説明>

- MT8 関連について、資料 10-2-2 CISPR I 小委員会 第 8 メンテナンスチーム (SC-I/MT8) シンガポール会議対処方針と審議結果に基づき説明された(秋山主任)
  - 要点のみ(太字部分)を説明、特段の補足事項等なし

#### <質疑>

- 特段の質疑なし

#### <資料説明>

- JAHG6 関連について、資料 10-2-3 CISPR A&I 小委員会 第 6 合同アドホックグループ(SC-A&I/JAHG6) シンガポール会議対処方針と審議結果に基づき説明された(長部)

#### <質疑>

- 現状の RRT の進捗はどのようなものか(秋山主任)
  - 6月に募集をかけ、6カ国から9テストサイトが候補に挙げられた。日本では7月に3つのテストサイトにおける RRT が完了、9月に英国(2サイト)、その後イタリア、フィンランド、ドイツ、米国の順となり、来年1月にすべての RRT の結果が報告できる見込みである(長部)

### (3) CISPR 上海会議 対処方針(案)について

#### <資料説明>

- 総会対処方針について、資料 10-3-1 CISPR 上海会議 I 小委員会 総会(SC-I) 対処方針(案)に基づき説明された(秋山主任)
  - 審議項目 2 について、関連文書(CIS/I/618/DA)を9月13日に追加する予定である(堀主任代理)
  - 審議項目 6 について、ゲーム機器の検討を I 小委員会/MT7 及び MT8 で行うためのエキスパート募集における日本国内担当者(エキスパート)を上海会議までに検討したい(秋山主任)
  - 審議項目 7.1 について、関連文書(CIS/I/624/INF)を明日発行予定である(堀主任代理)
  - 審議項目 7.2 について、関連文書(CIS/I/610/RR)の Aバージョンとして別文書を発行しメンテナンス項目が明確になるように対応予定、関連文書(CIS/I/625/CC)を明日発行予定である(堀主任代理)
  - 審議項目 7.3 について、関連文書(CIS/I/627/RQ)を明日発行予定である(堀主任代理)

#### <質疑>

- 特段の質疑なし

#### <資料説明>

- MT7 対処方針について、資料 10-3-2-1 CISPR 上海会議 I 小委員会 第 7 メンテナンスチーム(SC-I/MT7) 対処方針(案)及び資料 10-3-2-2 平成 31 年 CISPR I 小委員会 第 7 メンテナンスチーム(SC-I/MT7) 会議アクションアイテムリストに基づき説明された(千代島)

#### <質疑>

- 審議項目 12.1 について、スプリアス等用語の定義と ITU-R SM. 329-7 との整合性確認に係る文書を用意する想定か(千代島)
  - 口頭のみコメントを想定している(秋山主任)
  - 図面があったほうが良いと思われる(千代島)
  - 図面付きの関連文書を用意する(秋山主任)
  - 関連文書を発行する場合しかるべき手続きが必要、要件を事務局に確認いただきたい(雨宮)
- 審議項目 3.2 について、Ed. 3.0 に取り入れるべき項目は合計で 9 項目であったはずのため、修正が必要。また、(6)については DC で議論しないものと認識しているため確認が必要である(堀主任代理)
- 審議項目 5.2 について、CISPR/I/1421/INF が 6 月 31 日に出ているはず。尚、本項目においては総会の場でも「その他の事項として」議論がなされるべきである(雨宮)
- 審議項目 7. j) について、PAS としては 2019 年 1 月に廃止が決定していることを報告する。CISPR 32 で廃止するかは長期課題として議題に上がっている。このため、廃止を受けて長期的作業として継続対応するかを検討確認する(堀主任代理)

#### <資料説明>

- MT8 対処方針について、資料 10-3-3 CISPR 上海会議 I 小委員会 第 8 メンテナンスチーム(SC-I/MT8) 対処方針(案)に基づき説明された(牧本)
  - 審議項目 5.1 について、米国サンノゼで計画中の検証実験を 9 月に実施予定となっていたが、1 月に延期される予定との連絡を受けた(雨宮)

#### <質疑>

- 特段の質疑なし

#### <資料説明>

- JAHG6 対処方針について、資料 10-3-4 CISPR 上海会議 A&I 小委員会 第 6 合同アドホックグループ(SC-A&I/JAHG6) 対処方針(案)について説明された(長部)
  - 審議項目 6.1 について、審議文章の附番を 03 から 05 に変更する(長部)

#### <質疑>

- 特段の質疑なし

#### (4) 電波利用環境委員会 報告書(案)について

##### <資料説明>

- 資料 10-4-1 電波利用環境委員会報告概要(案)(I 小委員会関連)について説明された(秋山主任)
  - 審議状況の「I 小委員会ではその結論を待つて 2 回目の委員会原案(CD)文書を発行する方針」との記述について、間もなく CD 文書が発行される状況を踏まえ、「次回以降に本格的に検討する」との表現に修正すべきである(久保田オブザーバ)

- CISPR Bの状況を報告してほしい(秋山主任)
  - ◇ 周波数の許容値の決め方について議論が継続している。当初は ITU が RR を改訂し WPT 用の周波数を決めると思われたが、WRC-19 の議題の中には RR 改正はしないこととなった。周波数範囲の議論が継続する中、4月に開催された中間会議では、CISPR TR 16-4-4 のモデルに基づいて許容値を議論が行われた。会議では CISPR 11 のグループ2の許容値を 10m の距離での測定とし新たな許容値が合意され、これを CDV に回すこととなった。ところが6月の SG1 会合で WPT の利用周波数の勧告が完成。これを受け、CISPR 11 では EV 用の周波数として再整理し、ドキュメントを作成する方針となった。このため上海会議でアドホックグループを開催予定である。また、CISPR に対し、ITU からリエゾン(WP6A より、無線局 DB を書き換えるリクエスト)がきている。これが今後 CISPR 全体の問題となりうる。CISPR H を中心として検討を進める想定である(久保田オブザーバ)
- 本日の審議内容を受け、適宜資料修正のうえ、9月24日の電波利用環境委員会に提出する(秋山主任)

#### <質疑>

- 特段の質疑なし

#### <資料説明>

- 資料 10-4-2 電波利用環境委員会報告(案)(I小委員会関連)について説明された(秋山主任)

#### <質疑>

- 特段の質疑なし

#### (5) CISPR 上海会議 参加者(案)について

- 資料 10-4-3 電波利用環境委員会報告(案)上海会議出席者(I小委員会関連)について説明された(秋山主任)
  - 島先敏貴氏(VCCI 協会)は出席予定である(雨宮)
  - I小委員会の代表団長は秋山主任で確定となった

#### (6) その他

- 本日の検討結果を基に、9月24日(火)の電波利用環境委員会で対処方針を検討する。また、次回会合の日程については秋山主任との相談を踏まえ、事務局よりメール等で連絡する(事務局)

以上